

観光立国推進有識者会議の委員

いしい
いたる
石井 至さん

観光資源を生かした経済の活性化に向け、政府が推進する観光立国。そのための政策提言を行う観光庁の観光立国推進有識者会議の委員だ。海外メディアを招き、自国で日本の魅力をPRしてもらう「ビジットジャパン事業」のコーディネーター役を務める。

昨年11月には、ロシア主要紙「コメルサント」の旅担当者を招き、釧路市の阿寒湖温泉や丹頂鶴自然公園などを回っ



た。「海産物、アイヌ文化に関心を持ってください。ロシア人観光客の人数になる」と手応えを語る。

札幌市生まれ。幼稚園から釧路で過ごし、釧路湖陵高から東大医学部へ進学。外資系金融機関などを経て、1997年に独立してコンサルティン

グ・旅行ガイド出版社、石井兄弟社（東京）を設立した。金融コンサルタントとして世界各地を訪問しながら作った、カリブ海など日本人には縁遠い地域のガイドが評判を

呼び、抜てきされた。

委員は10人。大学教授や学長、大手航空、鉄道、旅行会社の社長らが名を連ねる中では異色の存在だ。会議では無線LAN

の「WiFi」環境の充実、現金自動預払機（ATM）の利便性向上など、現場や旅行者の視点で提言してきた。

昨年、初めて訪日外国人が1千万人を超えた。「外国人目線での観光資源PRがさらに必要。ロシアでは霊山の関心が高いんですよ」。東京在住。48歳。（櫻井則彦）

ひびきの2014